

TCH（上下歯列接触癖）をテーマとした初の歯科臨床書
好評につき早くも改訂

TCHの コントロールで治す 顎関節症

第2版

木野 孔司 編著

TCH を提唱した前東京医科歯科大学顎関節治療部長・
木野先生による解説書

TCH とは何か、どうやって見つけるか、コントロールする
かを詳細に紹介した前版から、さらにTCHリスク分類
と分類別の対応を追加

日本顎関節学会で改定作業が終了した顎関節症の
概念・病態分類なども紹介

臨床に役立つTCHの質問票・診査票の書式つき



序文より一部抜粋

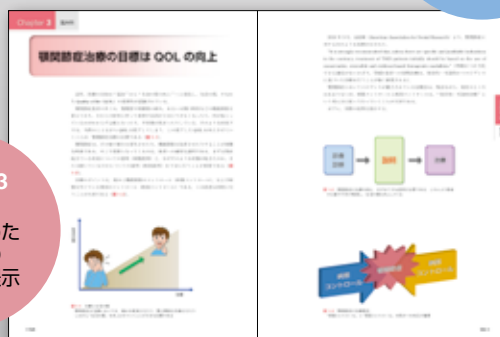
TCHは顎関節症だけでなく、歯周病の悪化や知覚過敏、天然歯や充填物・補綴物の破損、義歯性疼痛や口内炎、舌痛症といった、歯科治療全般にわたる影響をもつことが明らかになってきました。さらに、これまで原因がわからないとして非菌源性疼痛と考えられてきた原因不明歯痛の一部も、TCHが原因であったというケースを経験しています。TCHのコントロールは、歯科医療者が「健康寿命」延伸に貢献しうる道であると、確信しています。



Chapter 1
TCH の概念、
見つけ方、
コントロールの
重要性を解説



Chapter 2
TCH の
コントロールを
取り入れた治療の
進め方を紹介



Chapter 3
TCH への
対応を含めた
顎関節症の
治療例を提示

■A4 判変型／72頁／オールカラー

■定価（本体 5,600円＋税）

ISBN978-4-263-44446-7

医歯薬出版株式会社
〒113-8612 東京都文京区本駒込 1-7-10
TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633
<http://www.ishiyaku.co.jp/>



TCHの コントロールで治す顎関節症

第2版

C O N T E N T S

Chapter 1 TCHを知る・見つける・コントロールする

TCHを知る

1. TCH（上下歯列接触癖）とは？
2. どんなときにTCHは起こりやすいか？
3. TCHは口腔内にどのような影響をもたらすか？

TCHを見つける

1. 問診
2. 視診
3. 行動診査法
4. TCHリスク分類

TCHをコントロールする

1. TCH是正法の実例

Chapter 2 TCHのコントロールを取り入れた顎関節症治療

顎関節症は多因子疾患である

TCHは最重要かつコントロール可能な寄与因子

顎関節症患者の典型例

顎関節症の診査・診断

1. 患者の観察と問診
2. 診査
3. 診断

顎関節症の治療

1. 運動療法
2. 精神的因子への対応
3. その他の治療
4. モデル治療ケース

顎関節症患者とのコミュニケーションの取り方

顎関節症治療後の補綴修復の留意点

Chapter 3 臨床例

顎関節症治療の目標はQOLの向上

臨床例

- Case 1 咀嚼筋の痛み
- Case 2 顎関節の痛み
- Case 3 関節円板の位置異常
- Case 4 クローズドロック（短期）
- Case 5 クローズドロック（長期）
- Case 6 筋自発痛

Column TCH是正に関するチャージの考え方

付録 質問票・診査票



好評発売中 ● 関連書のご案内

歯科医院で取り組む TCH コントロール入門

齋藤 博 著／木野孔司 監修

これからの歯科医 必読書！

本書では、TCH（上下歯列接触癖）のコントロールを歯科医院の日常臨床に取り入れやすいよう、患者個々のTCHリスクレベルの診断方法、さらにリスク別の対応、メインテナンスのしかたを実践的にわかりやすく解説しました。

■A4判変型／72頁／オールカラー ■定価（本体 5,000円＋税） ISBN978-4-263-44423-8



医歯薬出版 ご注文承り書

TCHのコントロールで治す顎関節症 第2版

()冊

歯科医院で取り組む TCH コントロール入門

()冊

☐ ご指定納入店 () (納入店ご指定の場合 手数料はかかりません。)

☐ 直送希望 (代金引換のみのお取り扱いとなります。一回の発送につき送料200円＋代引き手数料250円が別途かかります。)

●お名前

●ご住所 (〒 —)

●TEL

★必要事項をご記入の上、FAX. 03-5395-7633 にご送信ください。★弊社ホームページ <http://www.ishiyaku.co.jp/> からもお申し込みいただけます。

医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630

2015年7月パンフレット作成